



授業の双方向性を高めるためのBEEF活用法

このセミナーでは、PC持参かつBEEF利用という環境のなかで、授業時間を活性化するための具体的な方法について習得します。

従来のBEEF活用は教材の事前アップロードが中心でしたが、それだけでは学生はPCを授業に持参しなくても済んでしまいます。授業のなかで教員と学生の、あるいは学生間の双方向型コミュニケーションを促進することによって、受講者を刺激する工夫をご紹介します。

●日時：2019年11月12日(火) 15時10分～16時40分

●会場：情報基盤センター分館1階 第1演習室

●話題提供者：

1. 石井弘明 准教授(農学) 学生による討論会
2. 西田健志 准教授(国際文化学) グループワーク
3. 大月一弘 教授(国際文化学) 書く課題を与える
4. 黒田千晴 准教授(国際教育総合センター) 質問・コメント
5. 熊本悦子 教授(情報基盤センター)

これらの機能を使いこなすに必要な操作と留意事項

進行役 近田政博(大学教育推進機構)

参加を希望される方はこちらのメールアドレスへ 部署・職名・氏名を明記の上、ご連絡ください。

大学教育推進機構 大学教育研究推進室

Email : kurihe@lion.kobe-u.ac.jp

主催：大学教育推進機構、情報基盤センター